

2022 年度 小森ゼミ紹介

■担当 者：小森早江子

■専門分野：第二言語習得・日本語教育

❖対象領域

小森ゼミで研究できる対象の領域は、日本語の習得研究および日本語教育研究ですが、日本語学や日本語そのものに興味や関心を持って研究する人も歓迎します。

❖演習・ゼミの内容

演習 A は、言語習得研究あるいは日本語教育研究に関する基本的な文献を読みます。ゼミ生が各章を分担して、レジメを作成して発表形式ですすめます。演習 B では、それぞれ興味を持つテーマの文献を探して、紹介してもらいます。自分が見つけた文献について、どのような研究テーマで何をどのように明らかにしたのか、他のゼミ生に発表します。

卒業研究では、演習で扱った論文の中から、自分でテーマを選んで取り組みます。卒業論文としてふさわしい研究課題を決め、自分のテーマに沿った文献調査をおこなったあと、データ収集し、分析します。そして分析結果を論文としてまとめます。

❖主な卒業論文のテーマ

デジタル絵教材を用いた日本語学習者の擬音語・擬態語の習得について

日本の相対敬語と韓国の絶対敬語について— 日韓ドラマを比較して—

中国人学習者の日中同形語の習得における母語の影響

日本語学習者の指示詞コ・ソ・アの使い分けの誤用

美化語の男女差と世代差

テレビドラマの台詞から見える若者ことばの特徴について

若年層の方言意識と方言使用

日本語学習者の「は」と「が」の誤用について

「普通に」「普通（だ）」の意味について

漫画でみるラ抜き言葉

日本人の効率的な許可求めの言語行動

など。詳しくは学科 HP の小森研究室で公開していますので、確認してください。

❖面談（必ず事前にメールで予約をお願いします）

面談期間中に対応できる曜日と時間は次のとおりです。

火曜日 お昼休み

水曜日 お昼休み、PSH（会議のない日のみ）

木曜日 お昼休み、7,8 時限目

☆上記以外の時間帯でも、25 号館 2 階の研究室に在室していれば面談します。また Zoom による面談（月曜日と金曜日の午前 9 時から午後 6 時まで）も可能です。

❖連絡先 komori@isc.chubu.ac.jp / komori@fsc.chubu.ac.jp